

## IV 島根を創る人をふやす

### 1 島根を愛する人づくり

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
132	新規	県内就職に向けた 県内大学等との連 携事業	当初要求 25,426 ↓ 査定 25,426	県内大学と企業、県等がコンソーシアムを設立し、連携体制を強化することにより、県内学生の県内就職に向けた取組を支援 ①県内学生と企業の交流会など学生が地元企業を知る機会の創出やインターンシップの充実に向けた取組を支援 ②県内大学と企業が連携して教育プログラムを構築する取組を支援	政策企画局 [政策企画監室] 商工労働部 [雇用政策課]
133		島根県立大学浜田 キャンパス新学部 設置事業	当初要求 44,923 ↓ 査定 38,873	現在の総合政策学部の地域系学部及び国際系学部の改編に向け、国等との協議、広報等を実施 (No.112 再掲)	総務部 [総務課]
134		公立大学法人島根 県立大学運営費交 付金	当初要求 2,101,574 ↓ 査定 2,093,543	県立大学の運営に必要な経常的経費や修繕経費等のほか、地域貢献・教育重視型大学を目指す取組の経費を交付	総務部 [総務課]
135		私立学校経営健全 性確保事業	当初要求 1,500,004 ↓ 査定 1,500,004	生徒数による配分や教育改革のほか、県内就職の促進、県外からの生徒確保、外国人生徒への対応など私立学校を取り巻く課題への取組に対し、運営費助成により重点的に支援	総務部 [総務課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
136		私立学校生徒確保事業	当初要求 131,795 ↓ 要求見直し 132,431 ↓ 査定 103,406	島根で学ぶ生徒を増やすため、私立学校が行う生徒確保のための取組を支援 ①高校等生徒授業料減免補助 高等学校等就学支援金制度の対象外となる世帯の生徒等に対し、就学支援金の上乗せ支援を行い、家庭の教育費負担を軽減 令和2年度から新たに年収約590万円以上910万円未満の世帯に対して、就学支援金の上乗せ支援(2,500円/月・人)を実施【新規】 ②魅力と特色ある学校づくり推進事業 学習環境の向上など、魅力化や特色化につながる設備整備を支援するとともに、耐震改築・改修に係る経費を支援 ③私立専修学校生徒確保支援事業 県外生徒の確保に加え、県内生徒確保のための取組を新たに支援【新規】 ④経済的支援に関する実証事業 (国10/10) 私立中学校の生徒に対し、授業料の負担軽減を行いつつ、支援世帯の現状を分析 [負担軽減額]10万円/年	総務部 [総務課]
137		活動団体の自立促進と活性化事業	当初要求 31,073 ↓ 査定 31,073	地域の課題解決に自主的、自発的に取り組むNPO法人やその他団体の活動の活性化を図るため、団体の人材育成、基盤強化等を支援	環境生活部 [環境生活総務課]
138		しまね社会貢献推進事業	当初 20,194 ↓ 査定 20,194	県民の社会貢献活動をさらに推進するため、しまね社会貢献基金の活用などにより、NPO法人やその他団体が行う社会貢献活動を支援	環境生活部 [環境生活総務課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
139		消費者行政推進・強化事業	当初要求 25,765 ↓ 査定 25,765	消費者被害の防止等に向けた取組及び消費者相談体制の強化 ①県事業 ・民法の成年年齢引下げを見据え、若年者への消費者教育を推進するため、消費者教育コーディネーターを新たに1名配置【新規】 ・消費者活動のネットワーク化を推進するため、交流会や学習会を開催 ②市町村事業（市町村への助成） 市町村の消費者相談窓口の機能強化	環境生活部 [環境生活総務課]
140		多文化共生推進事業	当初要求 30,618 ↓ 査定 30,512	外国人住民が安心して暮らすことができる生活環境づくり、外国人住民と地域住民が共に支え合う地域づくり等を推進 ・日本語教育ボランティアによる地域訪問型・企業訪問型の日本語教室を開催 ・多言語によるワンストップ型相談窓口を設置（ポルトガル語に対応した相談員を1→2名に増員） ・外国人相談対応における専門家（弁護士・精神科医）との連携体制づくりを実施【新規】 ・医療通訳を養成・確保【新規】 ・「外国人地域サポーター」を配置 ・外国人住民向け多言語による消費生活相談・啓発事業を実施 ・SNSを活用した外国人住民への情報発信を強化【新規】 ・市町村と連携し、外国人住民向けのイベント、日本人住民向けセミナーを開催	環境生活部 [環境生活総務課] [文化国際課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
141		文化芸術振興支援事業	当初要求 33,068 ↓ 査定 33,068	文化芸術の振興を図るため、県民参加機会の提供、将来の担い手の育成等の取組を推進 ①島根県民文化祭の開催 県総合美術展（県展）、硬筆アート展、文芸作品公募、文芸フェスタ ②文化芸術次世代育成支援事業 文化芸術団体による子どもたちへの発表機会や鑑賞機会の提供、ワークショップの実施	環境生活部 [文化国際課]
142		生涯スポーツ推進事業	当初要求 33,891 ↓ 査定 33,891	県民の誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツをする機会の提供などを実施 ・広域スポーツセンターの運営 ・健全者と障がい者の交流の場としてスポーツ・レクリエーション活動を推進 ・地域団体と連携し、運動好きな子どもを育てるためのプログラムを提供	環境生活部 [スポーツ振興課]
143		県民参加による自然保護活動事業	当初要求 4,114 ↓ 査定 4,114	身近な地域の貴重な自然や自然公園等を住民自らが守り、活用、啓発していく自発的なボランティア活動を支援 ①自然保護ボランティア育成事業 自然解説及び自然観察指導を行うことができる自然体験ガイドの養成研修を実施 ②自然公園等ボランティア支援事業 自然公園等の保全活動を行っているボランティア団体等と連携し、自然保護及び普及啓発活動を実施	環境生活部 [自然環境課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
144		インクルーシブ教育システム構築事業	当初要求 60,056 ↓ 要求見直し 59,222 ↓ 査定 59,222	障がいのある児童生徒に連続性のある多様な学びの場を提供 (No.106 再掲) ①特別支援学校機能向上事業 代替非常勤講師を配置し、小中学校等への相談・支援を強化 ②小中学校等特別支援教育充実事業 研修会等を通じた担当教員の専門性の向上により通級指導を充実 ③特別支援教育支援専任教員の配置 小中学校教員に対する学級経営や学習指導に関する相談支援体制を構築 ④高等学校特別支援教育体制整備事業 高等学校における通級指導や特別支援教育の体制整備を推進 ⑤新しまね特別支援教育推進プラン検討事業 新しまね特別支援教育推進プランを策定 ⑥盲学校幼稚部設置準備事業 【新規】 幼稚部設置に向けて指導環境等の課題を検証 (注) インクルーシブ教育システム：障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み	教育委員会 [総務課] [特別支援教育課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
145		地域人材を活用した指導力等向上事業	当初要求 193,353 ↓ 査定 156,812	<p>教員が子どもに向き合える時間を確保し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む体制を強化するため、地域の幅広い人材を活用</p> <p>①スクールサポートスタッフ配置事業 公立小中学校の教員が行う事務作業を代わって行うサポートスタッフを配置する市町村に対し助成 [R 2 予定] 小学校 21 校、中学校 15 校 [負担割合] 国 1/3、県 2/3</p> <p>②県立高校業務アシスタント配置事業 県立高校の教員が行う事務作業を代わって行う会計年度任用職員の配置校を拡大 [R 2 予定] 20 校</p> <p>③部活動地域指導者活用支援事業 公立中学校・県立学校の部活動において、専門的な指導者がいない場合などに部活動指導員・地域指導者（有償ボランティア）を活用する学校を支援 [負担割合] ・部活動指導員 中学校 国 1/3、県 1/3、市町村 1/3 県立学校 県 10/10 ・地域指導者 中学校 県 2/3、市町村 1/3 県立学校 県 10/10</p>	教育委員会 [学校企画課]
146		県立高校主幹教諭の配置	当初要求 67,644 ↓ 査定 67,644	<p>県立高校への教員の県単加配 学校全体での授業改善の取組や、新たな課題へ対応するため、教科・分掌の垣根を越えてリードできる管理職的職階の主幹教諭を配置 [R 2 予定] 12 人</p>	教育委員会 [学校企画課] [教育指導課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
147		帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業	当初要求 145,002 ↓ 要求見直し 145,124 ↓ 査定 145,124	日本語指導が必要な児童生徒への支援 ①帰国・外国人児童生徒に対し支援体制を整備する市町村を支援 ・「特別の教育課程」による日本語指導の実施 ・ICTを活用した教育・支援の実施 ②日本語指導が必要な学校に教員を配置 [R2予定] ・小学校 12人 ・中学校 8人 ③就学・進学状況に関する調査の実施 【新規】 ④教職員研修の充実	教育委員会 [学校企画課] [教育指導課]
148		学力育成推進事業	当初要求 126,205 ↓ 査定 126,205	児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図るため、市町村と連携し、学力の実態把握や授業の質の向上など、学力育成の取組を推進 ①学力定着状況の把握 小学5年生～中学2年生の児童生徒を対象に学力調査を実施 ②理数教育の充実に向けた取組 ・しまね数リンピックの開催 ・科学の甲子園（県予選）の開催 ・スーパーサイエンスハイスクールの開催 ③グローバル人材育成に向けた取組 英語によるコミュニケーションの推進 ④外国語（英語）教育における授業改善 外国語指導助手の活用	教育委員会 [教育指導課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
149		教育魅力化人づくり推進事業	当初要求 417,762 ↓ 要求見直し 377,512 ↓ 査定 364,262	<p>学校と地域が協働して取り組む「教育の魅力化」を支援</p> <p>①学校と地域が一体となって子どもたちを育む協働体制（高校魅力化コンソーシアム）の運営を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働体制に係る運営マネージャーの配置を支援</li> <li>・協働体制の運営に係る経費を支援</li> </ul> <p>②地域資源を活用した特色ある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と高校の協働による探究学習の取組を支援</li> <li>・県外生徒募集の取組を支援</li> <li>・大学や地元企業と連携した先駆的な取組を支援</li> </ul> <p>③ふるさと教育の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふるさと教育」を推進する市町村及び小中学校の活動を支援</li> <li>・キャリア・パスポートを活用して、「ふるさと教育」を進める小中学校の取組を支援 【新規】</li> </ul> <p>④教育魅力化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と学校をつなぐ「魅力化コーディネーター」の養成・育成を目的とした研修会等を実施</li> <li>・「教育の魅力化」の成果を図る仕組みを構築、実施 【新規】</li> <li>・学校と地域の協働体制の構築に向けた機運醸成を図るため、子どもから大人までの多世代が相互に学び合う交流を実施 【新規】</li> </ul>	教育委員会 [教育指導課] [社会教育課]



(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
150		未来の創り手育成事業	当初要求 82,043 ↓ 査定 82,043	<p>地域社会へ貢献できる子どもたちを育成するため、学校図書館やICT機器を活用しながら他者と協働して自分の考えを深める協調学習を推進</p> <p>①主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善プロジェクト事業 協調学習の考えを取り入れた授業改善に向けたモデル校事業（小中高15校）を実施</p> <p>②教育ICTモデル校事業 高校でモデル校を指定し、協調学習、情報教育等の場面で有効な学習ツールの活用方法について研究</p> <p>③学校図書館活用教育研究事業 児童生徒の言語能力、情報活用能力を育成するため、小中10校をモデル校に指定し研究を実践</p> <p>④県立高校図書館活用教育推進事業 12学級未満の高等学校に学校司書（会計年度任用職員）を配置</p> <p>⑤司書教諭養成事業 学校図書館の経営や指導について専門的な知識を持つ司書教諭を養成</p> <p>⑥教育みえる化基盤事業 認知・非認知、教科横断それぞれの教育施策と効果をみえる化できるシステムを構築</p>	教育委員会 [教育指導課]
151		子ども読書活動推進事業	当初要求 162,553 ↓ 査定 162,553	<p>1 令和2年度の事業概要（No.107再掲） 学校図書館の充実と活性化を図るとともに、図書館を活用した教育を推進するため、小中学校等の学校司書配置の充実に取り組む市町村を交付金で支援 [助成率] 市 1/2、町村 2/3</p> <p>2 事業の見直しの概要（No.107再掲） 令和3年度から、学校図書館を拠点とした子どもたち一人ひとりに寄り添った支援を行う「学校司書等による学びのサポート事業」を実施（全ての公立小中学校で学校司書等の配置が可能）</p>	教育委員会 [教育指導課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
152		県立学校 I C T 環境整備事業	当初要求 109,822 ↓ 査定 109,822	「思考力・判断力・表現力」等を育成するアクティブ・ラーニング型授業への転換を進めるために県立学校の全普通教室に I C T 環境を整備 [県立高校] 448 教室 [特別支援学校] 292 教室	教育委員会 [教育指導課] [特別支援教育課]
153		特別支援学校職業教育・就業支援事業	当初要求 13,970 ↓ 査定 13,370	特別支援学校に進路指導の代替講師を配置し、卒業生のアフターケア、在校生の職場体験受入先の開拓など、希望や適性に応じた進路先の確保やその定着を推進 (No.82 再掲) [実施校] ・松江、出雲 12h/週×35 週 ・浜田、石見、益田 10h/週×35 週 ・隠岐 6h/週×35 週	教育委員会 [特別支援教育課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
154		社会教育士確保・養成事業	当初要求 6,400 ↓ 査定 5,930	<p>社会教育主事資格取得者の計画的養成及び県内における人づくり・地域づくりを推進していく人材(社会教育士)の育成により、社会教育を振興する人的基盤を整備</p> <p>①島根大学と連携した人材育成事業 【新規】 島根大学との連携・協働によるICTを活用したオンデマンドや同時双方向型の遠隔講義と集合対面型を組み合わせた社会教育士の養成講習を開設</p> <p>②広島大学社会教育主事講習教員派遣事業 社会教育主事となり得る資格を取得するための講習へ派遣し、社会教育主事を養成</p> <p>③社会教育主事(士)の共学ネットワーク形成 派遣社会教育主事、市町村の社会教育担当者及び社会教育士等の資質向上を図る研修会等を開催し、日頃から情報交換できるネットワークを構築</p>	教育委員会 [社会教育課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
155	新規	ふるさと人づくり 推進事業	当初要求 20,222 ↓ 査定 17,739	島根の次の世代を担う「人材育成」「人の環流づくり」や公民館を核とした社会教育による人づくり機能の強化に取り組む市町村を支援 ①「子どものふるさと活動」と「大学生・若者の地域活動」のモデルづくり [助成率] 1/2 [上限額] 50万円 ②社会教育による人づくりの体制・機能の強化 [助成率] 1/2 [上限額] 50万円 ③事業を進めるのに必要な人員の配置 [助成率] 1/2 [上限額] 120万円	教育委員会 [社会教育課]
156		結集！しまねの子 育て協働プロジェ クト事業	当初要求 72,736 ↓ 査定 72,736	市町村が実施する学校支援、放課後支援、家庭教育支援、外部人材を活用した教育支援、地域未来塾の経費を助成 [負担割合] 国 1/3、県 1/3、市町村 1/3	教育委員会 [社会教育課]